

一人ひとりが自由に生きる

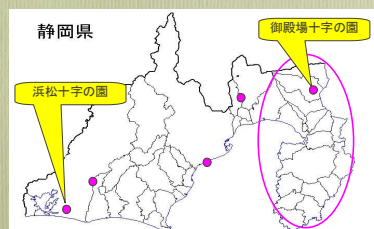
「口から食べたい」を支える、
チームアプローチで挑戦



御殿場十字の園
介護職員 堀田良、鈴木志保

御殿場十字の園

- 駿東他方圏域に介護施設の整備が急務！！！！
- 1971年4月 特別養護老人ホーム開設（今年開設40周年）



口腔ケアへの取組(歩み)

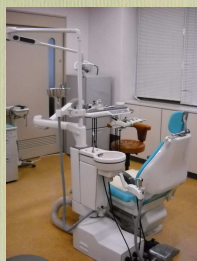
○併設の歯科診療所による歯科診療

○1979年米山武義歯科医師 勤務

口腔ケアを通し誤嚥性肺炎の予防

○2004年 口腔ケアへの積極的取組

- ・介護予防口腔ケアプランの作成
- ・介護職員による毎食後の口腔ケア
- ・口腔体操や唾液腺マッサージ等の導入



口腔ケアへの取組(歩み)

学んだこと

要介護者の口腔環境は
誰かがケアをしない限り
悪くなることはあっても
自然に改善することはない。
そして心も老化してしまう。
口腔は死を迎えるまで大切な
器官である。



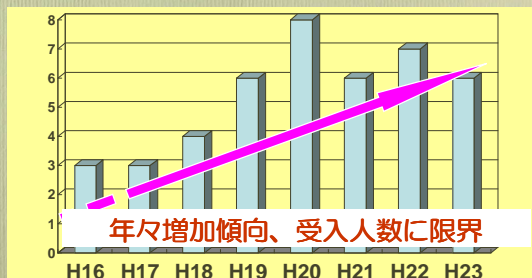
杉山歯科衛生士



米山武義歯科医師

2008年5月施設内部研修

胃ろうの方の入所状況



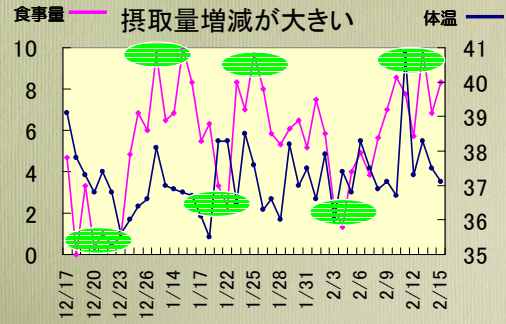
胃ろうの方の入所状況



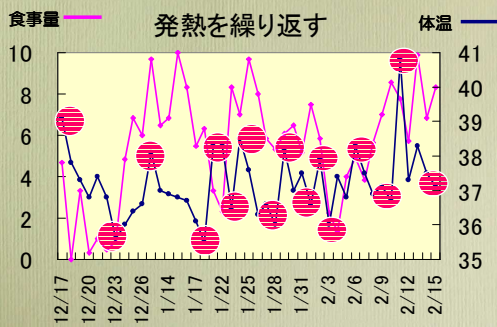
17人中 経口摂取へ移行できた方 1人

Sさんへの口腔ケアに関する チームアプローチによる取組

Sさんの状況



Sさんの状況



胃ろう造設の検討

調理師のSさん



口で食事をしたい！！
胃ろうにするくらいなら
死んだ方がまし！！！！

- 誤嚥性肺炎の繰り返し
- 抗生剤内服の増加
- 居室静養の増加→活動低下
- 食べる楽しみ、会話の減少

胃ろう造設
の検討

経口摂取の維持、移行への取組 チームアプローチで挑戦

協力医療機関
言語聴覚士

併設診療所
歯科医師

歯科衛生士



生活相談員

ケアマネ

介護職員

看護職員

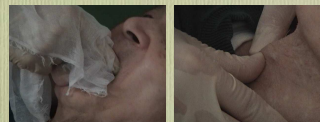
作業療法士

管理栄養士

Sさんへの支援

協力医療機関

理解と協力



言語聴覚士

摂食・嚥下訓練、評価

専門的
アプローチ

Sさんへの支援



介護職員 姿勢



介護職員 口腔ケア

**各職種
ポイントの確認と
方向付け**



管理栄養士 食形態



作業療法士 機能訓練



歯科衛生士 口腔ケア

Sさんへの支援

施設サービス計画(口腔関係)

口腔ケア

- ・口腔内清掃、衛生保持・義歯の調整
- ・咀嚼、嚥下訓練(口腔器官運動等)
- ・首、肩周りの運動訓練
- ・口腔体操、唾液腺マッサージ など

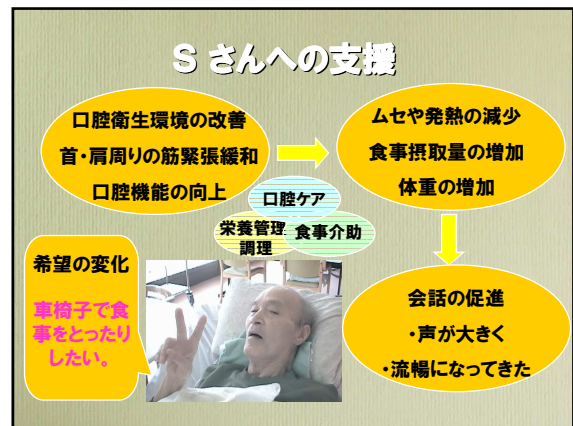
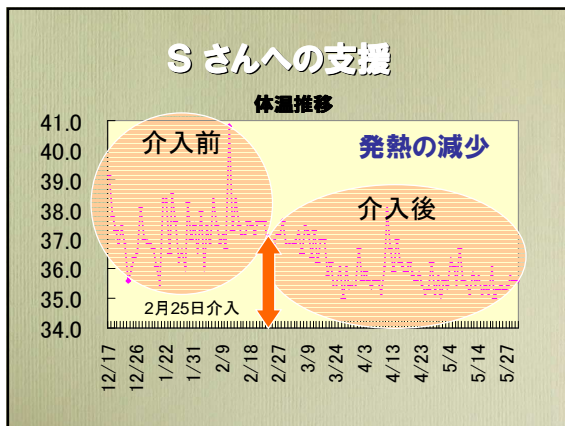
**検査
評価**

栄養管理・調理

- ・栄養管理
- ・適切な嚥下食の提供

食事介助

- ・摂食時の適切な姿勢の確保
- ・介助スプーンなどの選択
- ・食事環境作り ・ゆったり介助



- ## 今後の展開と課題
- 展開**
- 食事形態のアップ→さらに美味しい食事提供
 - ベッドから車椅子での食事に変更→活動範囲の拡大
- 課題**
- 死生観のあいまいさ・・・
 - 認知症など意志表示が困難な場合の支援
 - 検査、評価の確立
 - 経口摂取への維持、移行手順の標準化
 - 特養における訪問リハの対象範囲の拡大

法人理念

「人格を尊重し、生きる自由、
生きる希望を創ります。」

ご清聴ありがとうございました。